

蒲生干潟の地形調査④7 2020年2月

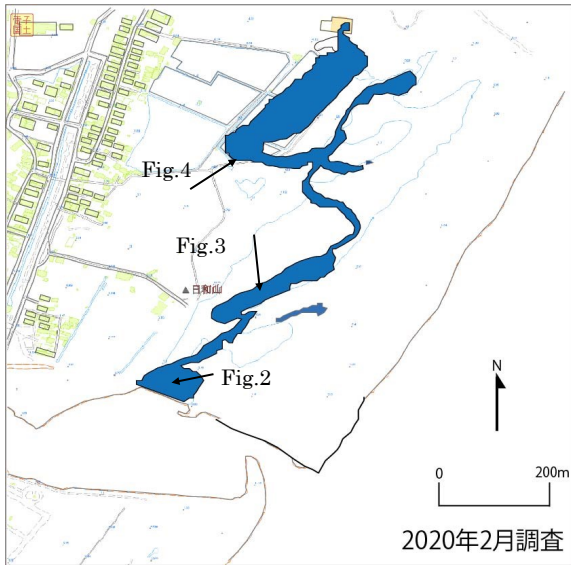


Fig.1 2月のGPS 簡易測量結果



Fig.3 河口付近の砂州と潟湖南側の様子



Fig.2 南側潟湖の水位が低い様子（南側より撮影）



Fig.4 潟湖北側の様子

調査日 2020年2月14日（金）14：00～15：30 ※干潮時刻13：15（潮位41cm）

Fig.1はGPS簡易測量による2月の汀線である。潟湖は1月までの調査結果からさらに水位が低い状態であった。北側の潟湖は、1月調査と同様に、水の流れるによる土砂流出入と思われる跡が見られた。また、潟湖南東方向では、潟湖が分断されたままであった。潟湖南側は、水位がかなり低い状態であった（Fig.2）。

河口付近の様子および潟湖南側の様子をドローンにより撮影した（Fig.3）。2019年8月調査時まで存在した左岸砂州は今回も消滅したままであった。また、北側潟湖の全体の様子をドローンにより撮影した（Fig.4）。